

2011年 5月 13日

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス 2011年3月期連結決算のお知らせ

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：和田 洋一、以下当社）は、本日、2011年3月期の決算発表を行いましたのでお知らせいたします。

財務ハイライト

百万円

	2011年3月期	2010年3月期	前年比
売上高	125,271	192,257	△34.8%
営業利益	7,325	28,235	△74.1%
経常利益	5,390	27,822	△80.6%
純利益	△12,043	9,509	-
1株当たり純利益	△104.66円	82.65円	-

詳細な情報は、本日開示の決算短信 (<http://www.square-enix.com/11q4tanshin.pdf>)をご参照下さい。

ご参考：スクウェア・エニックス IRページ <http://www.square-enix.com/jpn/ir/>

当社の代表取締役社長である和田洋一は、次のように述べています。

「当社グループの2011年3月期の決算は、家庭用ゲームの新規タイトルの販売不振、および新たに投入した主力オンラインゲームがいまだに課金するに至っていないことを主要因として、大幅な減収減益となりました。

また、事業環境の急激な変化に鑑み、将来キャッシュ・フローをより慎重に見直した結果、のれんの減損（約88億円）を行うこととしました。さらに、開発中止損および関連損失（約45億円）、災害による損失（約6億円）等を合わせ、特別損失として合計約160億円を計上いたしました。

2012年3月期は、当社グループの戦略課題である「グローバル化」、「ネットワーク化」、および「自社IPの強化」に注力し、2013年3月期以降の収益の飛躍に努めていく所存であります。」

以 上

<ご参考>

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングスについて

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングスは、多彩なコンテンツ／サービス事業を展開しているスクウェア・エニックス・グループを統括する純粋持株会社です。当社グループは、スクウェア・エニックス、タイトー、アイトスなどの国際的ブランドのもと上質なエンターテインメント・コンテンツ／サービスを提供しています。また、先進的な開発拠点を日本、北米および欧州に配置し、国際的な事業推進体制を構築しています。当社グループの自社IPの代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（パッケージゲーム累計出荷本数5,700万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（9,700万本）、「トゥームレイダー」シリーズ（3,500万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。（<http://www.square-enix.com/>）

※SQUARE ENIX および SQUARE ENIX ロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMB RAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。